

「第2期かぬま多文化共生プラン」(案)に係るパブリックコメント  
 における提出意見等とその回答(本市の考え方)

番号	意見等	回答(本市の考え方)
1	<p>プラン 22 ページ⑧-1, 2</p> <p>海外友好都市との交流は中学生派遣を主としているが派遣希望生徒は全員参加できる状況を要請する。</p>	<p>海外友好都市との学生交流については、「鹿沼市学生海外友好交流事業実施要項」に基づき、次代を担う中学生を海外に派遣し国際感覚豊かな人材育成を行うと共に、友好都市等との友好親善を深める事を目的に実施しています。派遣者は公募とし、「鹿沼市学生海外友好交流事業実施委員会」による審査会において選考することとなっており、市の代表者として派遣されること、また限られた財源での事業実施となることから、希望者全員参加は難しいと考えておりますが、できるだけ多くの希望者に参加してもらえよう検討していきます。</p>
2	<p>プラン 26 ページ⑤</p> <p>具体的な事業が目標通り実施されればグローバル人材育成につながる啓発が可能。</p> <p>学校教育の機会均等の視点で考慮すればすべての学校で国際・多文化理解講座を立案・実践に向けたい。</p>	<p>小中学校における国際理解教育については、学校教育の中で各教科に「多文化理解」が散りばめられておりますが、さらなる国際・多文化理解促進に向け、ボランティアの皆様にもご協力をいただきながら学習・体験機会を増やしていきたいと考えています。</p>